

H31 米子市議会 議会報告会 質疑応答

No.	会場	日	項目	意見・要望	回答・対応
1	彦名公民館	13	上下水道	彦名地区について、合併浄化槽を設置するにあたって、下水道の計画がどこまで進行しているかで判断したいが、その進行状況が不明確だ。下水道の計画があるから、と合併浄化槽の補助金を打ち切られたが、8年経過した今でも、下水道は通っていない。	今後の下水道事業全体の整備計画及び彦名地区全域が整備されることで市民サービスが平等に行われるとご指摘されたことについて、しっかりと肝に銘じて活動していきたい。
2	彦名公民館	13	議会	総合計画等各計画について、それぞれの進行状況は逐次発表されているのか。また、本当に計画通りにできるのか。その辺りを市議会にはウォッチングしていただき、適切な意見を議会の場で言っていただきたい。	都市計画マスタープランや総合計画など、市議会に報告があり、議員全員で見ているので、計画通りに進むよう注視しながら対応していきたい。
3	彦名公民館	13	又カカ対策	又カカ対策について、彦名地区がモデル地区とされ、石灰をまくとあるが、場所によっては草の処理等にお金がかかり、補助金はつくものの大赤字になりかねない。その辺りをもっと明確にシミュレーションして補助金等をつけていただきたい。	モデル地区として、彦名地区を選定しているところではあるが、今年度が初めてということもあり、どういう結果が出て、どういう課題があるのかをしっかりと見極め、今後の対策を講じていきたい。
4	彦名公民館	13	農業	荒廃農地について、農業者人口が減っている。農地法の制限とか市街化調整の規制があるからと思うが、米子市は今後のことをパンを決めてデザインしていかなければいけない。	国の補助を受けて、JR弓ヶ浜駅周辺など整備するようにしており、弓ヶ浜地区は荒廃農地と言われるところが減ってきている。 彦名地区のことについても少しずつ解消していかなければいけないと思う。
5	彦名公民館	13	議会	議員数について、欠員が生じた場合は、いっとういったことをするのか、今後のプロセスを伺いたい。	米子市議会では5名の欠員が出ると補欠選挙を行わなければならないが、今回のように1名では該当しない。ただし、同じ選挙区内の市長選挙がある場合はその選挙と同時に補欠選挙を行う。
6	彦名公民館	13	産廃問題	産業廃棄物処分場の件について、米子市議会としてはどのようなプロセスで進んでいくのか伺う。	鳥取県が審議会を持っており、県のセンターが近隣住民等と話し合いをしている。今後、県などの決定を受けて、米子市として決めなければいけないことが出てくると思われるので、米子市議会としては経過を注視している。
7	彦名公民館	13	議会	人口減少、少子高齢化について、市議会としてどういった手を打ってきているのか伺う。	近隣の市町村から米子市に移住される方がいらっしゃるため、米子市は急激な人口減少はないが、若い人が本市から出て行っても再び戻ってこられるような雇用先をつくっていくことを提案している。

No.	会場	日	項目	意見・要望	回答・対応
8	春日公民館	14	シティプロモーション	シティプロモーションの推進による本市認知度の向上について、誰に対して認知度を上げるのか。認知度を上げることによって市になんのメリットがあるのか。	米子市においては、シティプロモーションに入る前段階である。まずは住んでいる私たち自身が米子市の魅力を知る必要があり、ゆくゆくは地域の魅力を外に発信していく。そうしなければ、観光や企業誘致、移住定住、ふるさと納税関係に対してもメリットがでてくるのではないかと思われる。
9	春日公民館	14	米子城跡	米子城跡保存整備事業において、米子市の財政に寄与するためにあるとのことだが、どのくらいの寄与をみこまれているか。	教育委員会から経済部に所管替えが行われたのは、経済的に外部に発信して、観光客に来ていただくための整備を行うためである。具体的な金額設定はないが、駐車場の整備等により利便性を上げ、またグッズの販売等を行うことで、いくらかの効果を期待している。
10	春日公民館	14	米子城跡	米子城の整備にどのくらいの費用がかかるのか。経済的効果よりも整備のほうが費用がかかるのではないか。	史跡を保存活用するための費用として、10カ年計画で国の補助金を含め約12億5000万円計上している。観光資源化を図り、観光客に米子市のすばらしさを見ていただいたり、若者に対しても米子の住みやすさを知っていただくための費用である。
11	春日公民館	14	観光	観光面でも進めていただくところは、進めていただいて、再検討が必要なところは再検討が必要だと考える。全ての事業について、安全・安心が一番だと思っているので、それが移住定住にも繋がる。それを最重点にあらゆる施策に取り組んでほしい。	意見のみで回答なし
12	春日公民館	14	福祉保健	介護予防について、現実的には介護が必要な状態になっているので、予防よりは介護そのものにお金をかけた方がいいのではないか。	市民福祉委員会の中ではそのような議論もあったが、国の指導ではフレイル事業を推進しており、予防していくのが一つの考え方である。要介護者にならないよう予防を進めていきながら、健康対策をしていくのが本市の考え方である。
13	春日公民館	14	防災	自主防災組織について、活動内容について中身がいまいちなので、器づくりだけでなく中身の充実を図っていただきたい。	意見のみで回答なし
14	春日公民館	14	教育	箕蚊屋中学校は夏頃までにはエアコンが設置されると聞いたが、箕蚊屋小学校はそうではないと聞いた。予算的には平成31年度ということなので、来年3月までには箕蚊屋小学校にもエアコンが設置されると理解してよいか。	箕蚊屋中学校は平成31年3月中に発注は終わっており、工事期間は6か月となっている。箕蚊屋小学校の情報は無い。補正で予算がついたので、平成32年3月末までにと目標は掲げているが、米子市内の業者が対応できるかどうか、また資材を適切に調達できるかどうかといった懸念もあり、次年度にずれ込む可能性もある。
15	春日公民館	14	福祉保健	・保育園の統合について、「統合民営化」というのは統合して米子福祉会に運営をお願いするという意味か。 ・春日保育園に関しては市が説明会等開催されているが、巖保育園は米子福祉会が運営されていることもあり、周知にずれがある。	・公立保育所の統廃合は、現段階では建物の老朽化・少子化を見込んでの統廃合であり、民営化を見込んでのものではない。統合する相手先が民営なので、公営と民営が統合した結果、民営となる場合に「統合民営化」とさせてもらっている。 ・説明会に関しては、議会の方からも意見を上げる方向である。

No.	会場	日	項目	意見・要望	回答・対応
16	春日 公民館	14	工業団地	工業団地の確保の件で、現在、流通団地の拡張計画もしているようだが、企業の参入の目途が立っているのか。	4ヘクタール開発行為をしていて、実際に販売するのは3ヘクタール弱である。ほぼ完売しており、工業団地の今後の造成についてが課題だと認識している。
17	春日 公民館	14	観光	高速道路の整備について、橋ができれば米子市を飛び越えて境港市に観光客を連れていくようなルートになっていないか。	ルート案はまだ定まっていない状態である。国、県、米子市、境港市、その周辺自治体と道路のあり方を検討する会で議論しているところである。本市が孤立するのではないかと意見もあるが、環日本海の都市がそれぞれ競合しており、中海圏域も非常に競合しているので、本市がチームリーダーとなってこの地域の全体の活性化を考えていくという、地域の都市間競争だと広く考えていただきたい。
18	春日 公民館	14	米子城跡	20キロ圏内に国宝松江城・堀川もあるが、米子城は石垣を見に来てくださいといっているように感じる。	平成31年度から米子城跡の整備基本計画が始まる。16年間で区切っているが、駐車場の整備、沿路の整備、いよいよ復元という文字も入ってきている。シンポジウムも開かれ、歴史的背景にも光が当たり出している。市民プライドとして醸成されつつあるので、勝ち負けではなく、その魅力を感じて米子城のすばらしさを発信していきたい。
19	春日 公民館	14	観光	淀江に妻木晩田遺跡等、良い施設があるが、セールスの仕方が悪い。もっと人を呼べないか。	上淀廃寺は、10億円近くかけていながら駐車場が2台分しかないこと等について、さまざまな意見を出している。伊木市政において、淀江の振興本部を立ち上げて淀江地区の活性化を考えている。平成31年度から古代伯耆の丘公園も入場料が無料になった。これからも心ひとつに訴えかけていきたい。
20	春日 公民館	14	環境	ラムサール条約について、泳げる中海を目指すということは大変良い話だが、中海で海水浴をするイメージはない。	中海は再生の対象であり、より浄化を図っていく。 春日地区、大高地区は、農業用集落排水だが、崎津、和田、大篠津等は公共下水道が全く入っていない状態であり、これから整備をしていくには30年くらいかかる。同じ市民の中で公平性を担保するのであれば、水質保全計画等をきちんと策定していかなければならない。なお、平成31年度から合併浄化槽の推進事業を実施している。
21	春日 公民館	14	観光	皆生を宣伝してほしい。皆生の宿に泊ってもらって滞在型の観光を考えてほしい。	皆生の若手経営者が中心となって、皆生温泉の20年後を見据えた提言をまとめた。提言の一つに、海は宝で、皆生海遊リゾートを目指すというような内容もある。これまでも温泉等の活性化策があったが、原点に戻って、海があるという大自然に囲まれた皆生温泉のまちづくりを進めていく。
22	春日 公民館	14	上下水道	テレビ報道で上水道のパイプの破裂等、上水道の老朽化が叫ばれているが、本市の対策はどうか。	更新計画を内部で定め、塩ビ管に変えていくと聞いている。更新費用も予算にあがってきているので、整備が行われていると感じている。

No.	会場	日	項目	意見・要望	回答・対応
23	春日公民館	14	観光	大山開山1300年祭は大盛況だったと言っているが、大山の良さをもっと教育してもらような形があったらよかった。大山はかなり荒れており、26年前からボランティアがブナの木を植えている。水のことで米子市は大山の恩恵を一番受けていると感じている。今後も大山のすばらしさを守っていくことを勉強してほしい。もっと行政にも関わってほしい。	意見のみで回答なし
24	ふれあいの里	16	議会	・市議会常任委員会のインターネット中継をぜひ実現してもらいたい。 ・全国的に委員会のインターネット中継を行っているところはどのくらいあるのか。	常任委員会のインターネット中継については、個人名等の配慮や手話言語条例の対応も含めて、継続して議論を続けていく。また、全国的には814市のうち、予算、決算委員会を除いた常任委員会のインターネット中継を行っているところが96市ある。
25	ふれあいの里	16	福祉保健	なかよし学級について、小学校6年まで入れることになっているが、定員が40人ということもあり、実際には入れないことがある。共働きの世帯が多いので、何とか入れるようにしてもらいたい、現状はどうなっているのか。	今年度の状況については、市の担当部署に報告を求めていく。議会でも公立の定数不足、利用料の実態は把握しており、この問題は重要だと考えている。今後も議論を行い、国にも要望活動を行いたいと考えている。
26	ふれあいの里	16	議会	市議会だよりが抽象的でわかりにくい。数字等を使って、より具体的な報告をしてほしい。	紙面に制約がある中で難しいが、要望として、今後もわかりやすい広報の充実に努めていきたいと考えている。
27	ふれあいの里	16	議会	昨年11月20日の拉致問題の早期解決を願う国民の集いin米子における、伊木市長の「もし、安倍内閣が軍事行動をするのであれば、あるいは憲法を改正するのであれば、それも全て、全面的に支持をして、」の発言について、後日この発言の撤回をしたが、それでも市長はこの発言は間違っていないと言っているようだが、これに対する見解を求める。また、次の6月議会でこの件について、論戦を行ってもらいたい。	議会報告会は議員の個人的見解を述べる場ではない。
28	ふれあいの里	16	防災	米子市の防犯システムについて、現状はどのようになっているのか。	警察と協力し、防犯上危険と思われるところに数箇所設置していると聞いている。また、警察は民間とも協力している。
29	ふれあいの里	16	議会	今回の議会報告会のテーマはどのように決めたのか。もう少し具体的なテーマについての報告を検討してもらいたい。	議会からの報告として、3つの常任委員会があるため、各委員会とのバランスをとった。また、議会が可決したものを前提にした。
30	ふれあいの里	16	議会	議員が議会の報告として新聞にチラシを入れているのを見るが、非常にわかりやすい。ほかの議員もこのような発信を行ってもらいたい。	個々の議員の政治活動として行うべきだと考える。
31	ふれあいの里	16	福祉保健	鳥取県は全国で、京都、滋賀に次いで発達障がいが多いと聞かすが、これは何が原因なのか調べてもらいたい。	意見のみで回答なし

No.	会場	日	項目	意見・要望	回答・対応
32	ふれあいの里	16	産廃問題	淀江の産業廃棄物処理場建設計画に関係して、淀江町の水質について報告してもらいたい。	(水道局水質管理課、淀江振興課に確認) 地下水及び飲用水源のうち水道水源の水質については、米子市水道局で検査している。検査は項目によって毎月1回から年1回までと頻度に違いがあるが、詳細については水道局水質管理課に問い合わせさせていただきたい。 なお、平成29年度の検査結果は米子市水道局のホームページに掲載されている。 その他の飲用水源については、旧淀江町内の3カ所について米子市淀江支所が毎年6月に検査し、結果を市のホームページ及び検査地点に掲示している。
33	ふれあいの里	16	議会	議会常任委員会の委員の所属はどのように決めるのか。	委員会の定員に対して会派の人数で比例配分をして配分率を決め、各会派の中で相談してもらい、誰がどの委員会に所属するかを決めている。おおむね、一委員会に全ての会派が所属できるような形になっている。
34	河崎公民館	17	防災	自主防災組織の消防ポンプが壊れたので購入しようと市へ補助金を申請したが、最高5万円までしか交付されず、購入できない。新規結成の組織には、多くの補助金が出るが、既存の組織に対する補助金額が少ない。	既存の自主防災組織に対する補助金が少ないことについては受け止め、増額されるよう努力していきたい。
35	河崎公民館	17	教育	小中学校の空調設備について、平成31年度中に設置するとのことだが、現在どの程度まで進捗しているのか。どういう計画で設置していくのか。状況を教えていただきたい。	現在、全国で一斉に整備を進めているため、本市においても専門技術を有する業者が不足しており、年度内に完了するのが難しい状況である。なるべく早く、年度内に設置できるよう進めていただいている。
36	河崎公民館	17	農業	議会では、農業について議論されていないのか。	・農業政策は、農協を中心に協議会等がつけられ、その中で政策が展開されているため、直接市が施策を行う体制になっておらず、本質的な農業政策をどう展開していくのかという議論は市の行政の議題には上がってこないのが実態である。市は、国・県からの補助金が必要な時にはそれに対して予算化していくことが流れである。 ・本日の配付資料の中に農業政策が抜けているため、そのようなご意見が出たのかと思う。それぞれの常任委員会の中でどの項目を報告するかということについて広報広聴委員会で悩みながら資料をつくった。議会の中で議論していないということではないのでご理解いただきたい。

No.	会場	日	項目	意見・要望	回答・対応
37	河崎公民館	17	下水道	下水道について、弓浜部はあと何十年たったら整備されるのか見通しが立たない中、平成31年度予算で合併処理浄化槽の設置とあるが、各家庭につけるということであるならば、そこに住んでる方々には合併処理浄化槽で対応してくださいと言っはいかがか。	現在の合併処理浄化槽は非常に機能がよく、下水道にかわる合併処理浄化槽があるのではないかと議論を議会の中でやっている。国から、10年先までは補助金2分の1を支給するが、それから先の分は目鼻がついていない、よって10年の中できちんとした計画を組んで進むよう指導が来ている。その10年間の線引きは三柳の自衛隊道路横の加茂新川を境にして産業道路に引っ張る、そこまでが10年の計画である。よって、下三柳から河崎、夜見にかけては見通しが立っていない。そこで、議会から90%の補助額を出すよう提案した。しかし、下水道が整備されたらせっかくつった合併浄化槽を壊してつなげなければならないため、そうではなく、両立できる方法はないのか検討しよう訴えている。いまの下水道を大篠津まで整備しようとする行政のスタンスがいいのか、財政的な問題も勘案し、弓浜半島全域で合併処理浄化槽の補助金を増額してもらえないかという議論をしている。住民の皆さん方と十分に意見を交わし、方向性を探っていかなければならないと思っている。
38	河崎公民館	17	市営住宅	河崎団地について、現在、老朽化に伴う改良工事を行っており、1棟の工事が終わった。1階に障がい者、高齢者等が入所しており、スロープは設置してあるが屋根はない。雪が降った際の雪かきは誰が行うのか。入居者は高齢者が多く、なかなかできない。また、4階建ての建物1棟につき、2年かけて工事が進められているが、10年以上かかる。一体あと何年かかるのか。市は4階建てが終わった後で2階建ての工事を進める計画だと言っている。河崎校区の人口減少の問題を踏まえて、市は当該地区を5年後、10年後、どういうまちにする考えなのか展望を示していただきたい。	河崎団地は空き家が多く、深刻な問題である。本年度、2億7200万円ほどかけて市営住宅の修繕を行う予定であるが、4階建ては2年で1棟が出来上がるため、10年ではできない。今年度中に市当局が長寿命化計画をきちんと検討して示すと言っているため、近いうちに議会に対して報告があるものと考えている。バリアフリー化の問題、ユニバーサルデザインの問題、この2つが実は市営住宅の長寿命化、つまり今あるものをどう長く使っていくかという計画のやり方としてある。今、4階建てのものが完成したが、残念なことにエレベーターがついていない。こういう問題を抜きにした議論ができないと指摘している。それらも含めて長寿命化計画というものを新たにつくり直すという動きになっている。
39	河崎公民館	17	ヌカカ対策	干拓虫(ヌカカ)について、当地区は耕作放棄地が多くあり、干拓虫の出るシーズンになって畑に出ると被害にあう。市はどのような対策を考えているのか。	これまでの市の対策として、まず医大と連携し、ヌカカの生態調査等を行ったり、殺虫剤のメーカーとタイアップをしてよく効く殺虫剤について調査し、市民へご案内等をしている。しかし、これは対症療法に過ぎないというところもあり、例えば議会から焼き畑はどうかとか、いろいろと提案は出ている。ヌカカがいなくなるといった抜本的な対策は難しいが、その都度研究も進んでいるので、もうしばらく様子を見ていただきたい。議会でも議論が活発に行われているので、いずれいい報告ができるのではないかとと思っている。

No.	会場	日	項目	意見・要望	回答・対応
40	河崎公民館	17	福祉保健	児童遊園地について、市社福から毎年補助金をいただいて管理している。しかし、遊具を新しいものにかえることができない。何か方策があれば教えていただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市当局に対し、地域の声をどんどん上げていただきたい。</li> <li>・少子化が進む中、尼崎市では児童公園を半分程度廃止された。利用者が多いにも関わらず、遊具を直さないというのはまた別の話だが、利用度がどうなっているのかを把握した上で遊具の必要性について地域の皆様と議論することが大事なのではないかと思う。</li> </ul>
41	河崎公民館	17	福祉保健	今年のゴールデンウィーク中、また年末年始等でも働く方はたくさんいるが、子どもを保育園に預けて働く方は困っている。そのような保護者を支援する体制が米子市にはない。夫婦で何とか休みをやりくりしても、それでも長期の休みとなればどうしてもお互い子どもを見られない時が出てくる。そういったことも議員には考えていただきたい。	子育て支援というのは子どもに対する支援だけではなく、その保護者の世代、働く方の支援だということを改めて考えていきたい。
42	河崎公民館	17	福祉保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気の子どもを預かってくれる公立の機関が米子市にはない。子どもが病気だからと何日も仕事を休まざるを得ない方もいる。その場合、他の人が非常にハードな労働を強いられるという状況が発生している。働くお母さんを支える米子市であってほしい。議員は選挙の時には「子育て支援やります」とか言われるが、こういう改革をしましたとか、働く子育て世代のためにこういうことをやりましたというのが全然伝わってこない。</li> <li>・病児保育を行っている病院が米子市は3カ所くらいあるが、17時半くらいで終わってしまうと聞いたことがある。夜遅くまで働く保護者は、病気のお子さんをどうするのか。民間に任せるのではなく、絶対に必要なところは公営にしないとイケない。第三セクターというような手順もある。何のために税金を払っているのかと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ではなく、病院に手上げしていただき運営していると思っているが、お聞きした御意見については確認し、改善できる部分については提言していきたい。</li> <li>・病児保育については、小児科病院に任せているのが現状である。時間の延長については、病院との協議・交渉になってくると思うが、それも含め、市に提案していきたい。</li> </ul>
43	河崎公民館	17	福祉保健	介護保険について、利用者の意見は直接市の機関に届き、事業に反映されているか。介護事業所等の声ばかり届いて、実際保険料を払っている高齢者の声が届いていないのではないか。本当に利用者のニーズにマッチした事業になっているのか。今までに利用者が直接、市議会に意見を言われたことはあるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度は市の制度ではなく国の制度と認識しているが、確かに利用者の意見を聞くことは議会の中ではなかったと思う。利用者の要望、意見がどれだけ反映してもらえるのか、これから確認していきたい。</li> <li>・利用者等からしっかりと意見を聞けるような体制をつくるようチェックしていきたい。</li> </ul>